

大阪で “創る”って面白い!

第8回 | 大阪芸術文化交流シンポジウム

自由で挑戦的、そして“面白さ”を大切にする
大阪ならではの文化芸術の創造環境を
どう育み、未来へとつなげていけるのか。
「大阪で創る」ことの魅力と可能性について、
ぜひ一緒に考えてみませんか。

OSAKA ART CULTURE

詳細は
こちらから

令和7年 **12月20日(土)** 13:00~16:00 開場及び
受付開始:12:30

会場

大阪歴史博物館 講堂

定員

250名(要申し込み・先着順)

無料



主催：大阪アーツカウンシル

<https://osaka-artsCouncil.jp/8thsymposium/>

※大阪アーツカウンシルは、大阪府市文化振興会議の常設部会として、文化施策の評価・審査、調査、企画を行っています。このシンポジウムは、大阪アーツカウンシルの公開調査です。



OSAKA
ARTS
COUNCIL

大阪で “創る”って面白い!

現在の大阪の文化芸術が抱える課題として、文化芸術関係者が活躍できる活動基盤の整備が十分ではない、人材が流出する等が挙げられます。

しかし、大阪には、他都市にはない魅力があります。自由なアイデアを試すことのできる環境、観客のなんでも“面白がる”気質、世代やジャンルを越えて人々が交わり、そこから新しい表現やプロジェクトが生まれる土壌など、大阪ならではの魅力こそ、「大阪で創る」ことの強みなのです。

今回のシンポジウムでは、大阪で活躍するアーティストやアートマネジメント人材とともに、「大阪で創ること」に焦点を当てて、大阪の文化芸術の未来像を描き出します。

宮崎 優也

大阪アーツカウンシル
統括責任者 /
指揮者 /
龍谷大学国際学部
非常勤講師



垣沼 絢子

大阪アーツカウンシル
専門委員 /
立命館大学専門研究員
(日本学術振興会
特別研究員 PD)



北村 智子

大阪アーツカウンシル
専門委員 /
アートアドミニス
トラーター



塚原 悠也

大阪アーツカウンシル
専門委員 /
アーティストユニット
contact Gonzo
ディレクター・パフォーマー



沼田 里衣

大阪アーツカウンシル
専門委員 /
大阪公立大学大学院
文学研究科 准教授



花岡 京子

伝統芸能
コーディネーター、
花福座 主宰



古川 剛充

ゲキゲキ主宰 /
演出家 /
俳優 /
株式会社 APTEL
代表取締役



Yukawa-Nakayasu

アーティスト /
TRA-TRAVEL
共同創業者 /
SUCHSIZE ディレクター



米子 風里

アートマネージャー /
藝術新社 漂泊 主宰



お申し込みはこちらから

[申込期限]

令和7年12月18日(木)18時まで

(要申し込み、先着順) ※定員に達し次第受付終了



[注意事項]

第8回

大阪芸術文化交流シンポジウム

基調講演

【第1部】

13:00～14:00

大阪アーツカウンシルの 現在地と未来への託し

第3期大阪アーツカウンシルの4年間を振り返ります。文化芸術活動の現場で感じたことやアーツカウンシルとしての活動の成果などを共有しながら、次期アーツカウンシルに託す想いととも、大阪ならではの強みをどう未来へつなげるのかを展望します。

[登壇者] 大阪アーツカウンシル

宮崎 優也(統括責任者)、

垣沼 絢子(専門委員)、北村 智子(専門委員)

塚原 悠也(専門委員)、沼田 里衣(専門委員)

パネルディスカッション

【第2部】

14:00～16:00

ここで創るからおもしろい! 大阪の文化芸術の可能性

「大阪で創るからおもしろい!」をテーマに、アーティストやアートマネジメント人材が現場のリアルを語ります。大阪ならではの強みを掘り下げながら、大阪の文化芸術の未来像を議論します。

[モデレーター] 宮崎 優也

[登壇者] 花岡 京子、古川 剛充

Yukawa-Nakayasu、米子 風里

大阪アーツカウンシル

両部とも、途中休憩を挟みます

[会場]

大阪歴史博物館 講堂

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-32

<最寄り駅> OsakaMetro 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 2号・9号出口



[シンポジウムに関するお問い合わせ先]

大阪アーツカウンシル事務局(大阪府 府民文化部 文化・スポーツ室 文化課) tel: 06-6210-9305(平日9時から18時まで)